

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>渡波中学校建設基本構想（案）</p> <p>目次</p> <p>1 基本構想の目的 1</p> <p>2 上位計画との整理 1</p> <p>3 地域の小中学校の現状と施設の規模 5</p> <p>4 計画地の概要 9</p> <p>5 学校づくりのコンセプト 10</p> <p>6 計画方針 11</p> <p>7 主な必要諸室 13</p> <p>8 建設に当たっての留意事項 17</p> <p>9 事業スケジュール（予定） 17</p> <p>10 概算事業費 17</p> <p>11 施設の有効活用のために必要な事項 18</p> <p>1 基本構想の目的</p> <p><u>渡波中学校は昭和22年の創設以来66年の歴史を有し、自他の人格及び伝統文化を尊重し、主体的に学び積極的に心身を鍛える生徒の育成を目標に、学校と地域が手を取り合いなら教育活動を展開してきた。</u></p> <p><u>しかしながら、平成23年3月11日、東北地方太平洋沖地震が発生し、長浜海岸から200mほどに位置していた渡波中学校は、大津波により校舎は二階床上、体育館は床上3mまで浸水するなど、壊滅的な被害を受けた。</u></p> <p><u>被災した学校施設については、津波被害からの安全を確保しつつ、教育</u></p>	<p>渡波中学校建設基本構想（素案）</p> <p>目次</p> <p>1 基本構想の目的 1</p> <p>2 上位計画との整理 1</p> <p>3 地域の小中学校の現状 6</p> <p>4 学校づくりのコンセプト 10</p> <p>5 計画方針 11</p> <p>6 主な必要諸室 14</p> <p>7 建設に当たっての留意事項 18</p> <p>8 整備計画の概要 18</p> <p>9 事業スケジュール（予定） 18</p> <p>10 施設の有効活用のために必要な事項 18</p> <p>1 基本構想の目的</p> <p>平成23年3月11日14時46分、東北地方太平洋沖地震が発生した。</p> <p>震源は、牡鹿半島東南東130km、深さ24km。国内観測史上最大となるマグニチュード9.0。震度6強の激しい揺れと、その後に沿岸域全域に襲来した巨大津波は、本来市民を守るべき防潮堤を破壊し、多くの人命を奪い、住まいや働く場、道路や港湾、漁港など多くの財産が失われた。</p> <p>沿岸部においては、工場や事業所をはじめ、学校・病院・総合支所等の公共施設が壊滅的な被害となり、本市全域でライフラインが停止し、都市としての機能が失われた。</p>

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p><u>環境の正常化を図るため、石巻市教育委員会が24年3月に策定した「石巻市立学校施設災害復旧整備計画」に基づき復旧整備が行われている。</u></p> <p><u>当該計画（渡波地区）では、渡波小学校を25年度中に現地復旧させるとともに、渡波中学校を28年度末までに内陸部に移転新築することとされている。</u></p> <p><u>新築される渡波中学校は、子どもたちの教育の場であることに加え、地域住民にとって身近な公共施設であり、災害時の避難所ともなることから、施設の整備にあたっては、復興計画や地域防災等にも配慮することが求められる。</u></p> <p><u>これらのことを踏まえ、渡波地区の教育環境の正常化を図り、地域との協働も考慮した学校施設の整備を行うため、渡波中学校建設基本構想を策定することとした。</u></p> <p><u>この建設基本構想は、新渡波地区被災市街地復興土地区画整理事業地内に新築される渡波中学校の建設に関する理念を明らかにするとともに、これを実現するための基本的な方向性を示したものであり、今後、石巻市教育委員会による基本計画の策定や、設計業務の実施に際しての「羅針盤」となることが期待されている。</u></p>	<p>東日本大震災により被災した学校施設は、「石巻市立学校施設災害復旧整備計画」に基づき復旧整備を行っている。</p> <p>渡波地区では、渡波小学校は平成25年度末までに現校舎の補修を行い現地再開することとし、渡波中学校は、石巻市新渡波地区被災市街地復興土地区画整理事業において整備する敷地に平成28年度末を目標に移転新築することとしている。</p> <p>移転新築する渡波中学校は、教育の場であることに加え地域住民にとって身近な公共施設として地域コミュニティ活動の場や災害時の避難所となることから、施設の整備にあたっては、まちづくり計画及び地域防災等にも考慮する必要がある。</p> <p>これらのことから、当該地区の教育環境の正常化を図り、地域との協働も考慮した学校施設の整備を行うため、渡波中学校建設基本構想を策定するものである。</p>
<p>2 上位計画との整理</p> <p>(1) 石巻市震災復興基本計画 (略)</p> <p>(図) 削除</p> <p>(2) 石巻市立学校施設災害復旧整備計画 背景</p>	<p>2 上位計画との整理</p> <p>(1) 石巻市震災復興基本計画 (略)</p> <p>(参考) 石巻市新渡波地区被災市街地復興土地区画整理事業 概要</p> <p>(2) 石巻市立学校施設災害復旧整備計画</p>

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p><u>東日本大震災では、本市の全ての小・中学校が何らかの被害を受けた。中でも大きな津波被害を受けた小・中学校14施設が授業の継続ができない状態となるなど、これまでに経験したことのない事態に遭遇している。</u></p> <p><u>学校施設は、個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむ主要な施設であることから、一日も早く正常な状態に復旧させるため、本計画を策定するものである。</u></p> <p>【渡波地区】 (略)</p> <p>《計画》 (略)</p> <p>《説明》 (略)</p> <p>3 地域の小中学校の現状と施設の規模</p> <p>(1) 小中学校の状況</p> <p>① 渡波中学校</p> <p>○ 沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和22年 4月18日 渡波町立渡波中学校創立 ・ 昭和23年 8月24日 中学校新築校舎竣工 ・ 昭和42年 3月20日 新校舎竣工 ・ 昭和56年 4月 1日 小竹中学校を統合 ・ 平成 元年10月20日 大規模改修工事竣工 ・ 平成 6年 4月 1日 万石浦中学校開校により学区変更 ・ 平成23年 3月11日 東日本大震災により被災（校舎2階床上まで浸水） ・ 平成23年 4月21日 万石浦中学校、稲井中学校、万石浦小学校を間借りし授業再開 	<p>【渡波地区】 (略)</p> <p>《計画》 (略)</p> <p>《説明》 (略)</p> <p>3 地域の小中学校の現状</p> <p>(1) 小中学校の状況</p> <p>① 渡波中学校</p> <p>○ 沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和22年 4月18日 渡波町立渡波中学校開校 ・ 昭和23年 8月24日 中学校新築校舎竣工 ・ 昭和42年 3月20日 新校舎竣工 ・ 昭和56年 4月 1日 石巻市立小竹中学校を統合 ・ 平成 元年10月20日 大規模改修工事竣工 ・ 平成 6年 4月 1日 石巻市立万石浦中学校開校により学区変更 ・ 平成23年 3月11日 東日本大震災により被災（校舎2階床上まで浸水） ・ 平成23年 4月21日 万石浦・稲井中学校、万石浦小学校を間借りし授業再開

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成23年 9月 1日 稲井小学校校地内に仮設校舎が完成し授業再開 ・ <u>平成25年 5月29日 被災校舎解体完了</u> ○ 教育目標 (略) ○ めざす生徒像 (略) ○ 学校経営方針 (略) ○ 在籍生徒数 (略) <p>② 渡波小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 沿革 ・ 明治 6年 4月 <u>21日</u> 宮殿寺二階に仮校舎として創立 ・ 明治43年 5月 現在地に第1号校舎竣工 ・ 昭和52年 3月 校舎改築工事竣工 ・ 昭和53年 4月 <u>1日</u> 万石浦小学校開校により学区変更 ・ 昭和61年 4月 <u>1日</u> 鹿妻小学校開校により学区変更 ・ 平成23年 3月11日 東日本大震災により被災（校舎犬走りから1.7m浸水） ・ 平成23年 5月 <u>9日</u> 貞山小学校、山下中学校を間借りし授業再開 ・ 平成23年 8月 <u>29日</u> 稲井中学校校地内に仮設校舎が完成し授業再開 ○ 教育目標 (略) ○ めざす児童像 (略) ○ 学校経営方針 (略) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成23年 9月 1日 稲井小敷地内に仮設校舎が完成し全校で授業再開 ○ 教育目標 (略) ○ めざす生徒像 (略) ○ 学校経営方針 (略) ○ 在籍生徒数 (略) <p>② 渡波小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 沿革 ・ 明治 6年 4月 宮殿寺二階に仮校舎として創立 ・ 明治43年 5月 現在地に第1号校舎竣工 ・ 昭和52年 3月 校舎改築工事竣工 ・ 昭和53年 6月 万石浦小学校分離独立 ・ 昭和61年 3月 鹿妻小学校分離独立 ・ 平成23年 3月11日 東日本大震災により被災（校舎犬走りから1.7m浸水） ・ 平成23年 5月 貞山小学校、山下中学校を間借りして授業再開 ・ 平成23年 8月 稲井中学校校庭に仮設校舎が完成し授業再開 ○ 教育目標 (略) ○ めざす児童像 (略) ○ 学校経営方針 (略)

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案																																																																																																																																																
<p>○ 在籍児童数 (略)</p> <p>③ 鹿妻小学校</p> <p>○ 沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和61年 4月 1日 <u>渡波小学校、湊第二小学校から分離し創立</u> ・ 平成 8年 8月 26日 校地内に鹿妻地区放課後児童クラブ開所 ・ 平成23年 3月 11日 東日本大震災により被災（校舎1階床上 13cm浸水） <p>○ 教育目標 (略)</p> <p>○ めざす児童像 (略)</p> <p>○ 学校経営方針 (略)</p> <p>○ 在籍児童数 (略)</p> <p>(2) 児童生徒数の推移及び将来推計</p> <p>○ 小学校 単位：(人)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年生</td> <td>128</td> <td>102</td> <td>72</td> <td>103</td> <td><u>101</u></td> <td><u>91</u></td> <td><u>95</u></td> <td><u>85</u></td> </tr> <tr> <td>2年生</td> <td>161</td> <td>103</td> <td>87</td> <td>75</td> <td><u>105</u></td> <td><u>102</u></td> <td><u>91</u></td> <td><u>94</u></td> </tr> <tr> <td>3年生</td> <td>154</td> <td>129</td> <td>93</td> <td>89</td> <td><u>75</u></td> <td><u>105</u></td> <td><u>102</u></td> <td><u>90</u></td> </tr> <tr> <td>4年生</td> <td>139</td> <td>120</td> <td>121</td> <td>95</td> <td><u>89</u></td> <td><u>74</u></td> <td><u>104</u></td> <td><u>100</u></td> </tr> <tr> <td>5年生</td> <td>142</td> <td>123</td> <td>106</td> <td>124</td> <td><u>94</u></td> <td><u>88</u></td> <td><u>74</u></td> <td><u>102</u></td> </tr> <tr> <td>6年生</td> <td>161</td> <td>120</td> <td>118</td> <td>111</td> <td><u>124</u></td> <td><u>94</u></td> <td><u>88</u></td> <td><u>72</u></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>885</td> <td>697</td> <td>597</td> <td>597</td> <td><u>588</u></td> <td><u>554</u></td> <td><u>554</u></td> <td><u>543</u></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	1年生	128	102	72	103	<u>101</u>	<u>91</u>	<u>95</u>	<u>85</u>	2年生	161	103	87	75	<u>105</u>	<u>102</u>	<u>91</u>	<u>94</u>	3年生	154	129	93	89	<u>75</u>	<u>105</u>	<u>102</u>	<u>90</u>	4年生	139	120	121	95	<u>89</u>	<u>74</u>	<u>104</u>	<u>100</u>	5年生	142	123	106	124	<u>94</u>	<u>88</u>	<u>74</u>	<u>102</u>	6年生	161	120	118	111	<u>124</u>	<u>94</u>	<u>88</u>	<u>72</u>	計	885	697	597	597	<u>588</u>	<u>554</u>	<u>554</u>	<u>543</u>	<p>○ 在籍児童数 (略)</p> <p>③ 鹿妻小学校</p> <p>○ 沿革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和61年 4月 <u>石巻市立鹿妻小学校開校</u> ・ 平成 8年 8月 校地内に鹿妻地区放課後児童クラブ開所 ・ 平成23年 3月 11日 東日本大震災により被災（校舎1階床上 13cm浸水） <p>○ 教育目標 (略)</p> <p>○ めざす児童像 (略)</p> <p>○ 学校経営方針 (略)</p> <p>○ 在籍児童数 (略)</p> <p>(2) 児童生徒数の推移及び将来推計</p> <p>○ 小学校 単位：(人)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年生</td> <td>128</td> <td>102</td> <td>72</td> <td>103</td> <td><u>102</u></td> <td><u>95</u></td> <td><u>95</u></td> <td><u>89</u></td> </tr> <tr> <td>2年生</td> <td>161</td> <td>103</td> <td>87</td> <td>75</td> <td><u>102</u></td> <td><u>102</u></td> <td><u>95</u></td> <td><u>95</u></td> </tr> <tr> <td>3年生</td> <td>154</td> <td>129</td> <td>93</td> <td>89</td> <td><u>74</u></td> <td><u>102</u></td> <td><u>102</u></td> <td><u>95</u></td> </tr> <tr> <td>4年生</td> <td>139</td> <td>120</td> <td>121</td> <td>95</td> <td><u>88</u></td> <td><u>74</u></td> <td><u>102</u></td> <td><u>102</u></td> </tr> <tr> <td>5年生</td> <td>142</td> <td>123</td> <td>106</td> <td>124</td> <td><u>94</u></td> <td><u>89</u></td> <td><u>75</u></td> <td><u>103</u></td> </tr> <tr> <td>6年生</td> <td>161</td> <td>120</td> <td>118</td> <td>111</td> <td><u>122</u></td> <td><u>94</u></td> <td><u>89</u></td> <td><u>75</u></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>885</td> <td>697</td> <td>597</td> <td>597</td> <td><u>582</u></td> <td><u>556</u></td> <td><u>558</u></td> <td><u>559</u></td> </tr> </tbody> </table>		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	1年生	128	102	72	103	<u>102</u>	<u>95</u>	<u>95</u>	<u>89</u>	2年生	161	103	87	75	<u>102</u>	<u>102</u>	<u>95</u>	<u>95</u>	3年生	154	129	93	89	<u>74</u>	<u>102</u>	<u>102</u>	<u>95</u>	4年生	139	120	121	95	<u>88</u>	<u>74</u>	<u>102</u>	<u>102</u>	5年生	142	123	106	124	<u>94</u>	<u>89</u>	<u>75</u>	<u>103</u>	6年生	161	120	118	111	<u>122</u>	<u>94</u>	<u>89</u>	<u>75</u>	計	885	697	597	597	<u>582</u>	<u>556</u>	<u>558</u>	<u>559</u>
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																																																																																																																									
1年生	128	102	72	103	<u>101</u>	<u>91</u>	<u>95</u>	<u>85</u>																																																																																																																																									
2年生	161	103	87	75	<u>105</u>	<u>102</u>	<u>91</u>	<u>94</u>																																																																																																																																									
3年生	154	129	93	89	<u>75</u>	<u>105</u>	<u>102</u>	<u>90</u>																																																																																																																																									
4年生	139	120	121	95	<u>89</u>	<u>74</u>	<u>104</u>	<u>100</u>																																																																																																																																									
5年生	142	123	106	124	<u>94</u>	<u>88</u>	<u>74</u>	<u>102</u>																																																																																																																																									
6年生	161	120	118	111	<u>124</u>	<u>94</u>	<u>88</u>	<u>72</u>																																																																																																																																									
計	885	697	597	597	<u>588</u>	<u>554</u>	<u>554</u>	<u>543</u>																																																																																																																																									
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																																																																																																																									
1年生	128	102	72	103	<u>102</u>	<u>95</u>	<u>95</u>	<u>89</u>																																																																																																																																									
2年生	161	103	87	75	<u>102</u>	<u>102</u>	<u>95</u>	<u>95</u>																																																																																																																																									
3年生	154	129	93	89	<u>74</u>	<u>102</u>	<u>102</u>	<u>95</u>																																																																																																																																									
4年生	139	120	121	95	<u>88</u>	<u>74</u>	<u>102</u>	<u>102</u>																																																																																																																																									
5年生	142	123	106	124	<u>94</u>	<u>89</u>	<u>75</u>	<u>103</u>																																																																																																																																									
6年生	161	120	118	111	<u>122</u>	<u>94</u>	<u>89</u>	<u>75</u>																																																																																																																																									
計	885	697	597	597	<u>582</u>	<u>556</u>	<u>558</u>	<u>559</u>																																																																																																																																									

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案									素 案								
○ 中学校 単位：(人)									○ 中学校 単位：(人)								
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
1年生	165	141	97	107	<u>110</u>	<u>123</u>	<u>93</u>	<u>86</u>	1年生	165	141	97	107	<u>110</u>	<u>122</u>	<u>94</u>	<u>89</u>
2年生	160	119	138	98	<u>107</u>	<u>110</u>	<u>123</u>	<u>91</u>	2年生	160	119	138	98	<u>105</u>	<u>110</u>	<u>122</u>	<u>94</u>
3年生	180	149	123	139	<u>98</u>	<u>106</u>	<u>110</u>	<u>121</u>	3年生	180	149	123	139	<u>97</u>	<u>105</u>	<u>110</u>	<u>122</u>
計	505	409	358	344	<u>315</u>	<u>339</u>	<u>326</u>	<u>298</u>	計	505	409	358	344	<u>312</u>	<u>337</u>	<u>326</u>	<u>305</u>
※H22～25：学校基本調査結果、H26：児童生徒見込み数調べ、H27～：石巻市教育委員会試算									※H22～25：学校基本調査結果、H26～29：石巻市教育委員会調べ								
<p>(3) 施設の規模</p> <p>(2)の将来推計を踏まえ、新築する中学校の学級数は、全14学級（普通学級12、特別支援学級2）を想定している。規模については、被災時の渡波中学校の校舎及び敷地面積をひとつの目安として、財源等の問題も考慮し、災害復旧費補助金を用いて整備できる施設規模の範囲内において、工夫して効果的な整備を行うなど、必要な施設を合理的かつコンパクトに整備することを基本とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画学級数 <ul style="list-style-type: none"> 学級数 14（普通学級：12、特別支援学級：2） ・施設規模（公立学校施設災害復旧費補助金の上限とされる面積） <ul style="list-style-type: none"> 校 舎 5,850 m²（従前の校舎面積：5,857 m²） 体 育 館 1,230 m²（従前の体育館面積：2,044 m²） <p>（※従前の渡波中学校は旧体育館(717m²)新体育館(1,327m²)の2棟を保有していた。）</p>																	
4 計画地の概要																	

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>(1) 所在 石巻市新渡波地区被災市街地復興土地区画整理事業地内</p> <p>(2) 敷地面積 約 20,000 m² (従前の校地面積：19,590 m²)</p> <p>(3) 敷地の状況 当該事業地内は、東日本大震災による津波を前提とした場合に、津波被害が生じる危険性が高い地域に住居を構えていた等の理由により移転を余儀なくされた者の集団移転先として整備が行われている。 文教・福祉系の施設としては、学校のほかに保育所が整備される予定となっている。</p> <p>(参考) 石巻市新渡波地区被災市街地復興土地区画整理事業 概要</p> <p><u>5</u> 学校づくりのコンセプト (1)～(4) (略)</p> <p><u>6</u> 計画方針 (1)、(2) (略)</p>	<p><u>4</u> 学校づくりのコンセプト (1)～(4) (略)</p> <p><u>5</u> 計画方針 (1)、(2) (略)</p> <p><u>(3) 地域との交流に配慮した施設機能</u></p> <p>① 地域コミュニティの活動の場としての機能を想定する施設</p> <ul style="list-style-type: none"> そもそも学校は、体育館、図書館、公民館等様々な社会教育施設に相当する機能を有した施設であることから、図書室や体育館、グラウンド、多目的スペース、特別教室等を地域に開放できるよう教室配置等を計画することが必要である。

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>(3) 豊かな生活の場としての施設機能</p> <p>(4) 生徒の安全・安心を確保するための施設機能</p> <p>(5) 地域コミュニティの活動の場としての機能を有する施設機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ そもそも学校は、体育館、図書館、公民館等様々な社会教育施設に相当する機能を有した施設であることから、図書室や体育館、グラウンド、多目的教室、特別教室等を地域に開放できるよう教室配置等を計画することが必要である。 <p>(6) 地域と学校が一体となった活動を行える施設機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の祭りや運動会を学校を舞台に開催したり、調理や手工芸等様々な分野において地域人材が参画した学習活動を行うことが重要である。 ・ また、学校が有する社会教育施設機能を地域に開放する際には、利便性を高めるために地域自らによる管理を行うことも必要である。 ・ そのため、学校支援ボランティア等の地域住民の活動拠点となる場を整備するとともに、<u>地域住民が主体となり、学校をバックアップしていくシステムの検討</u>が必要である。 ・ 地域に受け継がれてきた伝統的な文化活動を、地域の人とともに生徒が学べるような空間を設けていくことが必要である。 <p>(7)、(8) (略)</p>	<p>(4) 豊かな生活の場としての施設機能</p> <p>(5) 生徒の安全・安心を確保するための施設機能</p> <p>(6) 地域と学校が一体となった活動を行うことを想定する施設機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の祭りや運動会を学校を舞台に開催したり、調理や手工芸等様々な分野において地域人材が参画した学習活動を行うことが重要である。 ・ また、学校が有する社会教育施設機能を地域に開放する際には、利便性を高めるために地域自らによる管理を行うことも必要である。 ・ そのため、学校支援ボランティア等の地域住民の活動拠点となる場を整備する<u>ことが必要である</u>と考えられる。 ・ 地域に受け継がれてきた伝統的な文化活動を、地域の人とともに生徒が学べるような空間を設けていくことが必要である。 <p>(7)、(8) (略)</p>

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>(9) <u>新市街地と調和した施設</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 渡波中学校は、復興土地区画整理事業により形成される新市街地に建設される最大の公共施設であることから、<u>周辺環境に配慮する必要がある。</u> <u>様々な教育活動に配慮した豊かな外空間を創造するにとどまらず、地区のシンボルとなるような外観とすることが必要である。</u> <p>7 <u>主な必要諸室</u></p> <p>校舎の規模については、3 (3) にて記載したとおり、14学級（普通学級12、特別支援学級2）を予定し、<u>災害復旧費補助金を用いて整備できる施設規模の範囲内について、必要な施設を合理的かつコンパクトに整備することを基本とする。</u></p> <p>また、学校施設を整備するにあたっては、限られた敷地の中で、施設を効果的に配置し、生徒に対して十分な教育活動が展開できる施設と<u>するだけでなく、地域に根ざした学校として、地域住民との交流や施設開放が可能な施設として整備することが必要である。</u></p> <p>また、地域の避難所としての期待も大きく、防災機能の強化についても配慮した施設とすることが重要である。</p> <p>(1) <u>地域との連携に関する諸室の整備</u></p> <p>① <u>地域との協働の取り組みを行える室等</u></p> <p>地域との協働について、地域住民への学校施設の開放、学校と地域が交流できる室等の整備について配慮する。</p> <p>開放を行える室等は、学校管理者が不在の状態で開放することとなる</p>	<p>(9) <u>新市街地と調和した施設</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 渡波中学校は、復興土地区画整理事業により形成される新市街地に建設される最大の公共施設であることから、<u>周辺環境に配慮しつつ、地区のランドマークとなるような外観とすることが必要である。</u> <p>6 <u>主な必要諸室</u></p> <p>学校施設を整備するにあたり、限られた敷地の中で、施設を効果的に配置し、生徒に対して十分な教育活動が展開できる施設と<u>することはもとより、地域住民との交流や施設開放が可能な施設として整備することが必要である。</u></p> <p>また、地域の避難所としての期待も大きく、防災機能の強化についても配慮した施設とすることが重要である。</p> <p>(1) <u>諸室の整備</u></p> <p>① <u>地域との協働の取り組みを想定する室等</u></p> <p>地域との協働について、地域住民への学校施設の開放、学校と地域が交流できる室等の整備について配慮する。</p> <p>開放を想定する室等は、学校管理者が不在の状態で開放すること<u>を想</u></p>

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p><u>ことから、「開放する室」と「開放しない室」の物理的な分離が可能となるよう計画する。</u></p> <p>② 地域の避難所として災害時の防災機能を確保する室の整備 災害時においては、地域の避難所となることから、避難所として使用する室の整備について配慮する。 また、大規模災害時においては、地域住民が一定期間滞在することが<u>できる</u>よう計画する。</p> <p>③ (略)</p> <p>(2) 主な諸室の在り方</p> <p>① 校舎棟</p> <p>ア 普通教室 (略)</p> <p>イ 特別支援教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知的障害及び情緒障害を想定し、2教室を設置する。 ・ 普通教室の2分の1程度の面積として計画する。 ・ <u>特別支援教育に配慮した設備等を設置する。</u> <p>ウ 多目的教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数学習、集会や交流等で使用する。 ・ 2教室を隣接して設置し、一体的に使用できる室とする。 ・ <u>地域への開放を行える室とする。</u> <p>エ 多目的スペース (略)</p>	<p><u>定し、「開放する室」と「開放しない室」の物理的な分離が可能となるよう計画する。</u></p> <p>② 地域の避難所として災害時の防災機能を確保する室の整備 災害時においては、地域の避難所となることから、避難所として使用する室の整備について配慮する。 また、大規模災害時においては、地域住民が一定期間滞在すること<u>になる</u>ことから、当該内容を想定した施設となるよう計画する。</p> <p>③ (略)</p> <p>(2) 主な諸室の在り方</p> <p>① 校舎棟</p> <p>ア 普通教室 (略)</p> <p>イ 特別支援教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知的障害及び情緒障害を想定し、2教室を設置する。 ・ 普通教室の2分の1程度の面積として計画する。 ・ <u>教室内に給湯のできる水飲み場を設置する。</u> <p>ウ 多目的教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少人数学習、集会や交流等で使用する。 ・ 2教室を隣接して設置し、一体的に使用することを想定する。 ・ <u>地域への開放を想定する。</u> <p>エ 多目的スペース (略)</p>

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>オ 特別教室</p> <p>(a) 図書室・コンピュータ室（メディアセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調べ学習を行ったり、読書を行ったりする場として、図書室にコンピュータ室及び視聴覚室の機能を付加したメディアセンターとして整備する。 ・ コンピュータ室として授業を行える室とする。 ・ 談話コーナーを設け、憩いの場となるよう配慮する。 ・ 地域への開放を行える室とする。 <p>(b) 理科室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分野別に2教室設置する。 ・ 準備室を設置する。 <p>(c) 音楽室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2教室程度の面積を確保し、ホール的な利用を行える室とする。 ・ 楽器等の収納を行う準備室を設置する。 ・ 地域への開放を行える室とする。 <p>(d) 美術室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品の展示スペースを設ける。 ・ 準備室を設置する。 <p>(e) 家庭科室（被服・調理）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 被服実習及び調理実習が行える室とする。 	<p>オ 特別教室</p> <p>(a) 図書室・コンピュータ室（メディアセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調べ学習を行ったり、読書を行ったりする場として、図書室にコンピュータ室及び視聴覚室の機能を付加したメディアセンターとして整備する。 ・ コンピュータ室として授業を行うことを想定する。 ・ 談話コーナーを設け、憩いの場となるよう配慮する。 ・ 地域への開放を想定し設置する。 <p>(b) 理科室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分野別に2教室設置する。 ・ 準備室を設置する。 ・ <u>流し台を設置する。</u> <p>(c) 音楽室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2教室程度の面積を確保し、ホール的な利用を行うことを想定する。 ・ 楽器等の収納を行う準備室を設置する。 ・ <u>流し台を設置する。</u> ・ 地域への開放を想定する。 <p>(d) 美術室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作品の展示スペースを設ける。 ・ 準備室を設置する。 ・ <u>流し台を設置する。</u> <p>(e) 家庭科室（被服・調理）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 被服実習及び調理実習が<u>使用可能な室</u>とする。

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<ul style="list-style-type: none"> ・ 準備室を設置する。 ・ 地域への開放を行える室とする。 <p>(f) 技術室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木材や金属の加工等の実習が行える室とする。 ・ 工具や機械、材料等を収納する準備室を設置する。 ・ 屋外を使用しての作業が行える配置とする。 ・ 地域への開放を行える室とする。 <p>(g) 外国語教室 (略)</p> <p>カ 管理諸室</p> <p>(a) 校長室 (略)</p> <p>(b) 職員室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員が日常的に情報交換・交流ができるよう配慮する。 ・ <u>印刷室との配置に配慮する。</u> ・ <u>給茶を行える室とする。</u> ・ 近隣に生徒と教職員が気軽に交流、相談等ができるスペースを確保する。 <p>(c) 保健室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談室を隣接し、保健室から相談室へ直接出入できるよう配慮する。 ・ 屋外から直接入ることができるように配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 準備室を設置する。 ・ 地域への開放を想定する。 <p>(f) 技術室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木材や金属の加工等の実習が可能な室とする。 ・ 工具や機械、材料等を収納する準備室を設置する。 ・ 屋外を使用しての作業を想定した配置とする。 ・ <u>流し台を設置する。</u> ・ <u>工作器具等の設置を想定した電源設備を整備する。</u> ・ 地域への開放を想定する。 <p>(g) 外国語教室 (略)</p> <p>カ 管理諸室</p> <p>(a) 校長室 (略)</p> <p>(b) 職員室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員が日常的に情報交換・交流ができるよう配慮する。 ・ <u>印刷室を近接する。</u> ・ <u>給茶を行うことを想定する。</u> ・ 近隣に生徒と教職員が気軽に交流、相談等ができるスペースを確保する。 <p>(c) 保健室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談室を隣接し、保健室から相談室へ直接出入できるよう配慮する。 ・ 屋外から直接入ることができるように配慮し、<u>出入口付近に足洗い場を設置する。</u>

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>(d) 会議室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員全員が集まって会議ができる会議室を設置する。 ・ 2室に分割し、小会議室として使用を行える室とする。 ・ <u>地域への開放を行える室とする。</u> <p>(e) 生徒会室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>生徒会活動を行う室として設置し、生徒が自主的な活動ができるよう配慮する。</u> <p>(f) PTA室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域への開放を行える室とし、父兄のみならず、地域住民が気軽に集える場となるよう配慮する。 ・ <u>学校の歴史を伝える機能を有するものとする。</u> ・ <u>給茶を行える室とする。</u> ・ <u>地域への開放を行える室とする。</u> <p>サ その他</p> <p>(a) 防災備蓄倉庫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所として開放する諸室との<u>配置</u>に配慮する。 <p>(b) サーバー室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光発電設備に関する室内機器及び蓄電池等を<u>設置する。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>給湯のできる流し台を設置する。</u> ・ <u>洗濯機の設置を想定する。</u> <p>(d) 会議室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員全員が集まって会議ができる会議室を設置する。 ・ 2室に分割し、小会議室として使用することを想定する。 ・ <u>地域への開放を想定する。</u> <p>(e) 生徒会室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>PTA室と隣接して設置し、一体的に利用できるよう配慮する。</u> ・ <u>地域への開放を想定する。</u> <p>(f) PTA室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域への開放を想定し、父兄のみならず、地域住民が気軽に集える場となるよう配慮する。 ・ <u>学校の歴史を伝える機能を想定する。</u> ・ <u>給茶を行うことを想定する。</u> ・ <u>生徒会室と一体的に利用することを想定する。</u> <p>サ その他</p> <p>(a) 防災備蓄倉庫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>指定避難所となることから、防災備蓄倉庫を設置する。</u> ・ <u>複数の室として分散し設置することも有効である。</u> ・ 避難所として開放を<u>想定する</u>諸室との<u>連携</u>に配慮する。 <p>(b) サーバー室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽光発電設備に関する室内機器及び蓄電池等の<u>設置を想定</u>

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報系設備機器を設置する。 <p>(c) エレベータ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食の搬送等に使用する。 <p>(d) その他学校運営上必要な諸室 (例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>事務室、教育相談室、放送室、更衣室 (生徒、教職員)、印刷室、書庫、資料室、教材室、湯沸室、配膳室、トイレ (生徒、教職員、多目的)、昇降口、玄関、夜間通用口、機械室等</u> <p>② 屋内運動場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所としても使用する施設とする。 ・ 地域への開放を行える施設とする。 ・ ステージは、行事や学習発表の他、地域の伝統芸能の公演等に使用できる機能を有するものとする。 ・ 武道場の機能を有するものとする。 ・ メンテナンス通路を利用したランニングコース等、基礎体力の練成に関する機能を有するものとする。 <p>③ プール (略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 25m6コース程度のプールとする。 ・ 付帯施設として、更衣室、トイレ、シャワー等、器具庫、機械室等を設置する。 	<p><u>する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報系設備機器の設置を<u>想定</u>する。 <p>(c) エレベータ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食の搬送等における使用を<u>想定</u>する。 <p>(d) その他学校運営上必要な諸室 (例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育相談室、放送室、更衣室 (生徒、教職員)、印刷室、書庫、資料室、教材室、湯沸室、配膳室、トイレ (生徒、教職員、多目的)、昇降口、玄関、夜間通用口、機械室等 <p>② 屋内運動場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 避難所としても使用する<u>こと</u>を想定する。 ・ <u>行事で使用するステージ、器具庫、更衣室、トイレ等を一体的に整備する。</u> ・ 地域への開放等、多目的な使用を想定する。 ・ ステージは、行事や学習発表の他、地域の伝統芸能の公演等に使用することを<u>想定</u>する。 ・ 武道場の機能を有するものとする。 ・ メンテナンス通路を利用したランニングコース等、基礎体力の練成に関する機能を有するものとする。 <p>③ プール (略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 25m6コース程度のプールを想定する。 ・ 付帯施設として、更衣室、トイレ、シャワー等、器具庫、機械室等を設置する。

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>④ 校庭・グラウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1周200mのトラックを設置し、直線で100mのコースを設置する。 ・ スポーツ活動を行うにあたり、周囲の住宅等に影響を与えないフェンス、<u>バックネット</u>等を整備する。 ・ 運動器具を設置する。 ・ グラウンド倉庫、部室、屋外トイレ及び国旗・市旗・校旗等の掲揚塔を設置する ・ 来校者及び教職員等に対する駐車場を設置する。 ・ 自転車通学を行う生徒が使用する駐輪場を設置する。 ・ 敷地周辺部にマラソンコースを設置する等、基礎体力の練成に関する機能を有するものとする。 ・ 隣接する保育所との交流ができるスペースを検討する。 ・ 災害時に支援物資等の整理ができるスペースを検討する。 <p>(削除)</p> <p>8 建設にあたっての留意事項</p> <p>今後、基本計画の策定や設計業務を実施するにあたっては、特に以下の内容に配慮していくことが大切である。</p> <p>(1) バリアフリーな施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再建する渡波中学校は、社会教育施設機能の地域開放や災害時の避難所としての機能を有し、<u>地域住民が利用可能な計画</u>としていることか 	<p>④ 校庭・グラウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1周200mのトラックを設置し、直線で100mのコースを設置する。 ・ スポーツ活動を行うにあたり、周囲の住宅等に影響を与えないフェンス等を整備する。 ・ <u>鉄棒等の運動器具</u>を設置する。 ・ グラウンド倉庫、部室、屋外トイレ、国旗・市旗及び校旗等の掲揚塔を設置する ・ 来校者及び教職員等に対する駐車場を設置する。 ・ 自転車通学を行う生徒が使用する駐輪場を設置する。 ・ 敷地周辺部にマラソンコースを設置する等、基礎体力の練成に関する機能を有するものとする。 ・ 隣接する保育所との交流ができるスペースを検討する。 ・ 災害時に支援物資等の整理ができるスペースを検討する。 <p>(3) 校舎棟における主な諸室の規模等</p> <p>7 建設にあたっての留意事項</p> <p>今後、基本計画の策定や設計業務を実施するにあたっては、特に以下の内容に配慮していくことが大切である。</p> <p>(1) バリアフリーな施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再建する渡波中学校は、社会教育施設機能の地域開放や災害時の避難所としての機能を有し、<u>地域住民の利用も想定</u>していることから、バ

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>ら、バリアフリーに対する配慮が必要である。</p> <p>(2) ~ (3) (略)</p> <p>9 事業スケジュール (予定) (略)</p> <p>10 概算事業費</p> <p>30億円</p> <p>(調査、用地取得、設計等を含む。)</p> <p>1.1 施設の有効活用のために必要な事項</p> <p>新しい渡波中学校が目指す教育環境は、魅力ある教育活動によってその効果がより秀でたものとなることから、今後は、特色のある教育活動の具</p>	<p>リアフリーに対する配慮が必要である。</p> <p>(2) ~ (3) (略)</p> <p>8 整備計画の概要</p> <p>必要な施設を合理的かつコンパクトに整備することを基本とする。なお、財源面の問題を考慮すると、災害復旧費補助金を用いて整備できる施設規模の範囲内において、工夫して効果的な整備を行うことが望ましい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画学級数 <p>学級数 14 (普通学級：12、特別支援学級：2)</p> ・ 施設規模 (上限) <p>校 舎 5, 850㎡</p> <p>体 育 館 1, 230㎡</p> <p>敷地面積 19, 500㎡</p> <p>9 事業スケジュール (予定) (略)</p> <p>1.0 施設の有効活用のために必要な事項</p> <p>先進的な教育環境は、魅力ある教育活動によってその効果がより秀でたものとなることから、今後は、特色のある教育活動の具体的な検討や、学</p>

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>体的な検討や、学校を核として地域全体で子どもを支えていくためのシステム作りなどについても検討を深めておくことが必要である。</p> <p><u>また、部活動等の推進に関連し、グラウンド等の面積拡充に関する意見が寄せられたことから、今後、地域振興施策の一環として広場を新たに整備し、部活動の利用にも供することとするなどの検討を進めていくことも求められる。</u></p> <p>加えて、<u>渡波中学校の検討にあたっては、建設予定地となる新渡波地区被災市街地復興土地区画整理事業と調整を図りながら計画を推進していくことが必要である。</u></p> <p>参考資料 (1)～(3) (略) (4) 建設基本構想検討委員会における主な意見 基本構想の検討を行う中で、委員各位から出された意見は以下のとおりである。学校の新設にあたっては、これらの意見の根底にある「地域の思い」を念頭に置き、プロジェクトを進めることが求められる。</p> <p>○ 地域と共にある学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>渡波地区は古くから地域と学校の結び付きが強く、地域ぐるみで子どもたちの成長を見守ってきたことから、移転新築する学校は、これまで同様に地域住民が気軽に学校を訪れることができるように、自由に出入りできる施設が望ましい。</u> ・ <u>図書室は、休日も利用することができ、生徒たちにとっても閉校日に友達と過ごしたりする居場所になるよう、地域開放する必要がある。</u> 	<p>校を核として地域全体で子どもを支えていくためのシステム作りなどについても検討を深めておくことが必要である。</p> <p>また、渡波中学校の検討にあたっては、建設予定地となる新渡波地区被災市街地復興土地区画整理事業と調整を図りながら計画を推進していくことが必要である。</p> <p>参考資料 (1)～(3) (略)</p>

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>P T Aの会議等がなくても日常的に学校に訪れ、教員と気軽に懇談ができるようなP T A室を設ける必要がある。生徒へ地域伝統芸能等の継承活動を行う部屋としても活用できる。</u> ・ <u>地域開放により誰でも自由に校内へ出入りできるようになることで、不審者の侵入も懸念されることから、来校者をI Cカード等により管理するなど不審者対策を考慮した設備を設ける必要がある。</u> ・ <u>自分たちにとって使い勝手の良い学校にするため、図書室や多目的教室を地域に開放する際の管理運営を、地域住民自ら行う等の対策が必要である。</u> ・ <u>現在は、商業施設が多く購買等の利便性が高い蛇田地区に人口が集中していることから、渡波地区は子育てと教育面に特化した文教地区として、地域を活性化するような学校に整備する必要がある。</u> ・ <u>新築する学校は、新市街地に建設されることから、既存の住民と新市街地の住民間における交流の懸け橋となる学校に整備する必要がある。</u> ・ <u>遠くからでも学校の場所が分かり、新市街地の象徴となるような建物がよい。</u> <p>○ <u>地域の安全を確保するための学校づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>東日本大震災の津波被害を教訓に、浸水被害を最小限にとどめるため、一階部分をピロティとし、二階からの教室配置を検討する必要がある。</u> ・ <u>津波から避難する際に、外部から直接屋上に避難できる避難タワーとしての機能も兼ね備えた施設に整備する必要がある。</u> ・ <u>津波等により周囲が冠水し、陸路による救援ができない場合に備え、</u> 	

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p><u>屋上にヘリポートを設ける必要がある。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>災害時における避難所として、ライフラインが寸断されても一定期間避難生活が営めるような施設に整備する必要がある。</u> ・ <u>定期的に地域住民と学校が合同で防災訓練を実施するなど、教育の一環として震災の経験や教訓を後世へ継承する取り組みも必要である。</u> <p>○ 効果的な教育環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>生徒が興味や関心を持って自ら学習に向かう気持ちを高められるよう、教科ごとの教材や資料、成果物が常設されている教科専用の教室の設置を検討すべきである。</u> ・ <u>生徒一人ひとりにタブレット端末を配付するなど、高度情報化に応じた学習活動が展開できる環境を整える必要がある。</u> ・ <u>音楽室は、吹奏楽部の練習場所や学年集会、教員の講習会の場として活用できるよう、音楽ホールのように扇羽状の階段教室にする必要がある。</u> ・ <u>生徒が気軽に教員と会話や相談ができるようにするため、職員室やその近隣に相談コーナーを設置する必要がある。</u> <p>○ スポーツ活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>生徒たちが互いに遠慮することなく、それぞれ思い切り運動に打ち込めるよう、野球・ソフトボール・サッカー・テニス・陸上全ての種目が干渉することなく活動できるグラウンド（校庭）の面積を確保すべきである。</u> ・ <u>渡波中学校は古くから柔道が盛んであり、学校を建設するに当たって</u> 	

渡波中学校建設基本構想 新旧対照表

成 案	素 案
<p>は、生徒たちが存分に稽古に打ち込めるよう、専用の武道場を設ける必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在生徒たちは、仮設校舎において何かと不自由な学校生活を送っており、特にスポーツ系の部活動では、練習場所が確保できないなど支障が生じていることから、新校舎には充実した体育施設を整備し、生徒たちが存分にスポーツを打ち込める環境を整備する必要がある。 ・ スポーツが苦手な生徒も気軽にスポーツに取り組むことができ、体力づくりが行えるよう、廊下などに簡易な運動設備を設ける必要がある。 	